

平成 23 年 5 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社 大 運
代表者名 代表取締役社長 高橋 健一
(コード番号 9363 大証第2部)
問合せ先 執行役員管理副本部長 吉野 弘一
(TEL . 06 - 6532 - 4101)

業績予想値と決算値の差異に関するお知らせ

平成 22 年 5 月 13 日の決算短信発表時に開示いたしました平成 23 年 3 月期通期 (平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日) の業績予想値と、本日発表いたします平成 23 年 3 月期決算の実績値に差異が生じたので、下記の通りお知らせいたします。

記

(金額の単位 : 百万円)

1. 平成 22 年 3 月期通期業績予想値と決算値との差異

(平成 22 年 4 月 1 日 ~ 平成 23 年 3 月 31 日)

	営業収入	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	6,612	100	100	90	円 銭 1 45
今回発表予想 (B)	6,577	46	47	51	0 77
増減額 (B - A)	35	54	53	39	0 68
増減率 (%)	0.5	54.0	53.0	43.3	46.9
(ご参考) 前期実績 (平成 22 年 3 月期)	6,006	106	64	24	0 41

2. 業績予想値と決算値との差異の理由

当社の平成 23 年 3 月期第 3 四半期までの業績は、営業収入 5,073 百万円、営業利益 84 百万円、経常利益 91 百万円、当期純利益 57 百万円であり、投資有価証券評価損 41 百万円計上の影響があった当期純利益を除き、予想を上回るペースになっておりました。

しかしながら、第 4 四半期では国内景気の不透明感が拡大したこと、また海外では中国において、労働者が旧正月に故郷や海外に移動する傾向に起因する荷動きの停滞期間が例年より長期化したことにより当社の取扱高が減少したことなどから、1、2月の落ち込みが予想を大幅に上回りました。そのため通期の業績は、前期比では大幅に改善することができたものの、当初の業績予想を下回る結果となりました。

なお、通期での特別損失は 71 百万円を計上し、その主要な内訳は投資有価証券評価損 51 百万円、過年度事業税等更正 9 百万円等であります。

以 上